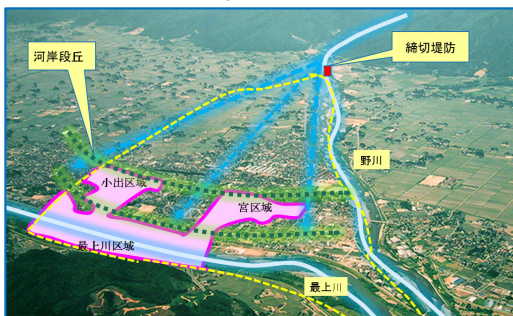


プログラムの内容

地名の由来が水の集まるところを意味する「長井」。朝日山系、飯豊山系、吾妻連峰を水源として正しく豊富な水が集まる土地です。先人は、その豊富な水を利用して街中に水路を縦横無尽に張り巡らせ、治水と利水の両面で活用してきました。1694年（元禄7年）に日本海側の酒田と180km上流の長井まで最上川舟運のルートが開通し、終着港である川の港町長井は商人の町として、大いに発展しました。江戸時代から続く通り沿いに並ぶ商家群や数々の蔵が舟運時代の繁栄を今に伝えています。

これら水の利用に関する景観地と流通・往来に関する景観地という点が評価され長井市の市街地である宮地区と小出地区及び最上川の上流域は、平成30年2月に景観の国宝と言われる国の文化的景観に選定されました。ガイドと共に長井市のまちを歩き、自然の恵みや文化的景観の継承について考えます。



豊富な水が集まる土地「長井」と文化的景観地域



最上川舟運で栄えた旧丸大扇屋・入れかわど

👉 見どころ！ここがポイント！

- 長井市の『最上川上流域における長井の町場景観』は国重要文化的景観（※）に選定されています。文化的景観とは単に景観として美しいだけでなく、長い年月をかけてその土地の自然や風土と共に営まれてきた生活や生業によってつくられた景観です。是非現地で、その魅力を体感下さい。（※令和5年3月20日現在、全国で72件選定）
- ①「入れかわど」って何？先人達は、水路の水を屋内に引き込みどう使っていた!?
- ②木流し?水が豊富な長井では伐採した木をどう運んだ?
- ③山形県で準絶滅危惧種に指定される「梅花藻」が水路に何故育つ!?
- ④もっと安心に！デジタル技術を活用した水位監視！

SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」

- ゴール6(ターゲット6.6) 山地、森林、水路。水に関連する生態系の保護・回復を行う
- ゴール8(ターゲット8.9) 文化的景観を生かした持続可能な観光業を促進する



江戸時代から続く不思議!? 立体水路



住民による清掃活動と清流しか育たない梅花藻

事前学習

- 自分達の住む地域の地形の特徴やその特徴がもたらす恵について調べてみよう。
- 自分の住む地域や近隣県で、どのような文化的景観が選定されているか調べてみよう。

現地学習

- 長井市の概要や国重要文化的景観について説明（10分）
- ガイドと共に長井市まち歩き（1地区 約50分）説明およびまち歩き全体で1～2時間

事後学習

- 文化的景観をどうすれば維持・継承できるか話し合い、まとめてみよう。
- 長井市では市民への文化的景観の認知度向上が課題です。どうすれば認知度が向上し、この文化的景観により愛着を持ち維持・継承に協力いただけるようになるか？話し合い、まとめてみよう。

受入人数

2名～80名（ガイド1名当り15名迄）

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期
(休業日)

通年（お盆、年末年始は要相談。）

1人/1回
当たり料金ガイド謝礼（1名当たり）1時間まで @1,000円、
2時間まで @2,000円、3時間まで @3,000円、
1日 @5,000円（運営協力金1団体 3,300円別途要）

受入可能時間

9：00～16：30

備考
(雨天対応等)

ガイド1名につき15名までの案内となります。ガイドがバスに乗車して長井市内を案内することも可能です。（バス乗車案内 時間に関わらず市内3,000円 運営協力金1団体 3,300円別途要）

体験時間

1時間または2時間

問い合わせ

やまがたアルカディア観光局
TEL：0238-88-1831 FAX:0238-88-1812
Mail：info@arcadia-kanko.jp
営業時間：平日 9：00～17：00
年末年始休業